

気になる部屋・・・

対象児:5歳児 かえで組

作成者:山川大地

作成日:2020/10/21

☆保育のねらい:相手のことを考えたり思いやりを持って、異年齢の関わりを楽しむ。



☆振り返り

いつも気になっていた部屋。窓からそっと中を覗く子ども達。楽しそうに遊んでいるばら組のお友達に興味津々のようで、「先生〇〇くんおったよ」「〇〇ちゃんお人形で遊びよる」と優しく温かく見守っている姿が印象的でした。反対に、ばら組の子ども達もいつも外から見ているお兄ちゃん、お姉ちゃんが気になる様子で、「にーに」「ねーね」と呼んだりしています。その呼びかけにギューツと抱っこして応えてあげる年長の子ども達。素敵です。朝は「先生ばら組行ってきます」と遊びに出かけたり、「〇〇くんのお帳面のシール一緒に貼ってあげた」とお手伝いをしてあげたり、「これで一緒に遊ぶ？」と一緒に遊んであげたり、年少や年中の子ども達に対する関わり方とはまた違った優しく思いやりがある関わりが見られます。(自立心、協同性、思考力の芽生え、言葉による伝え合い)